

ティーンズワークショップ「みんなでつくる 夢の図書館」まとめ

1. 概要

「新図書館のティーンズルーム」と「地域開放型学校図書館」の設備・サービス等について、ティーンズ世代にとって「どんな図書館なら楽しいか」を考えるワークショップを、新図書館で導入が検討される VR（バーチャル・リアリティ）の体験なども交えながら行った。

2. 開催日時・場所

- ① 7月4日（水）10：30－11：30 南台図書館
- ② 7月4日（水）10：30－11：30 南台図書館
- ③ 7月11日（水）11：00－12：00 鷺宮図書館
- ④ 7月12日（木）11：00－12：00 中央図書館
- ⑤ 7月12日（木）13：00－14：00 江古田図書館
- ⑥ 7月13日（金）13：00－14：00 本町図書館

3. 参加者数 中野区立中学に通う2年生（図書館の職場体験学習参加者） 合計 16名

- ①3人 ②2人 ③2人 ④4人 ⑤3人 ⑥2人

4. ワークショップ

3つのテーマを設定し、テーマごとに考えた

(1) 公共図書館の利用状況

- ① 利用する 8人

理由（複数回答）
近いので暇なときにいつでもよることができる
静かだから落ち着いて勉強や宿題ができる
涼しくて勉強できる
好きな作家さんの他の本がみられるから
静かだから落ち着いて本が読める
テスト前に行き、資料や辞書を見て勉強する
図書館の資料を使って勉強できる
学校の図書館にない本を取り寄せたりしている
本が無料で読める

本がたくさんある
本屋さんと違ってゆっくりと本が読めるから
友達に薦められた本を借りに行く
図書館のポップを見て、他の人が薦めている本を読みたいから

② 利用しない 8人

理由（複数回答）
忙しい（部活等）ので図書館へ行く時間がない、本を読む時間がない
本は学校図書館で借りるので、公共図書館にはいかない
本を読むことが少ないから、本があまり好きではない
図書館まで遠いので行かない
読みたい本は買っているので、公共図書館では借りない
近くの図書館は絵本が多く、小説がない
本はゆっくり読みたいので借りない
友達と公園で遊ぶから

(2) 新図書館のティーンズルーム（グループ室）

ティーンズルームは中高生を中心とする10代向けのスペース。グループで利用できるラーニングコモンズとして読書に加え、様々な参加型・体験型の仕組みを持たせること、これからの社会に必要な知識技術を身に付けていくための設備も整え、継続的な学びの場とすることが検討されている。

意見
ソファと一緒にクッションや毛布があったらいい
リクライニングのできる椅子、寝ていてもいい椅子
一人ずつの個室が欲しい
何人かで集まれる部屋、グループ室
談話室と読書室、少し騒いでも良い場所、静かに過ごしたい人の場所も作り、みなが気持ちよく使えるようにする
くつろぎスペース
人目を気にせず箱みたいになっているベッドがあったらいい、仮眠室
横になりながら読書できる
勉強机（塾の自習室の様なものの設置）
勉強できる個室にPCがあるといい
宿題の手伝いや勉強を教えてくれる人がいたらいい
勉強中心のスペースでは、コンピュータやできるだけ新しい受験問題集、辞書などを取りそろえる
学習漫画だけではなく、なるべく多くの種類のマンガがあるといい

電子書籍が読める
パソコンやタブレット等の電子機械を入れる
みんなで育てるロボット
洋書が少ないので、増やしてほしい
コンセントが欲しい
充電コードの貸出
無料 wi-fi が標準装備
TV が置かれている
大型スクリーンがあって DVD などが観られる
音楽プレーヤーがあるといい
気分転換できる運動スペース
カフェやドリンクバー
コンビニがあって図書館内で買ったものを食べられる
文房具もあったらいい
「人が集まる」図書館にするため、世界の図書館がやっていることを取り入れてみると良いと思う。 (電子キーボードや参加型のジグソーパズルなどを設置するなど)
UNO やボードゲームが置いてある (友だちや知らない人ともできる)
自分が書いた小説を展示できるコーナー
図書館で脱出ゲームがしたい、脱出ゲームを制作したい

① ティーンズ世代の学びの場充実

ティーンズが、気軽に足を運べ、気兼ねなく過ごせる場所を望んでいる。

- **交流・くつろぎの場**

友人と自由に交流したりくつろいだりできる場所、また仲間同士で飲食ができる場所等、様々なに過ごすことができる場所。

- **学習の場**

時には友達と語らいながら、気軽に気兼ねなく勉強や読書ができる。また個室で調べ物や学習ができる。それを支援する人やそのための学習教材、参考図書の充実を求めている。

- **趣味の活動ができる場**

一人で趣味に没頭する、あるいは共通の趣味を持つ仲間やゲームなどを通じて親交を深めたり、新たな友達作りも期待している。

② 自己実現の場・社会体験機会の場

ティーンズ世代が、自己達成感を味わえるような発表の機会や社会体験機会の場を欲している。

- **成果物の発表の場**

自己の成果物（小説，ゲーム）の発表の場であったり，ロボットを育てるなど友達との共同作業の場を求めている

- **自主活動の支援**

自らが事業の企画・立案に携わり，イベント・講座等を実施する。

(3) 地域開放型学校図書館

地域開放型学校図書館は，区民が身近に利用しやすい読書環境として，また図書館活動を中核とした，子どもや地域コミュニティを支える，学びの場として機能することを視野に入れた運営が求められると考えられ検討されている。

意見

地域の人と一緒にいろいろなゲーム等ができる，地域の人のお遊び場

どの年代でも楽しめるような，交流スペースがある

将棋や囲碁などの遊び道具を置いて，お年寄りと子どもが触れ合える場

知らない子ども同士が仲良くなれるように，ゲームやパズルを置く

快適なソファやマッサージチェアを用意して，子どももお年寄りにも居心地の良い空間をつくる

高齢者用の落ち着いて過ごすことができるスペース

机が向き合っている状態にして，誰とでも話せるようなスペースをつくる

それぞれの年代に合った物が置かれている

併設されている学校の給食の味見ができる

楽しい家のようなキッチンをつくり，小さい子どもとお年寄りで料理するなど，一緒に会話できる環境をつくる

お年寄りも，小さな子と一緒に話せたり，お菓子を食べたりしながら交流できる場所

自動販売機の設置

ウォーターサーバー等，セルフサービスで水分補給できるようにする（長時間の滞在に）

軽食の販売

運動ができる場所

wi-fi は必須。コンセントがあると便利。充電器があると良い

エアコンがある

音楽が聞ける

大きいテレビ

映画が観られる

図書館の開館時間を延ばす

調べたい事をすぐ調べられる

先生を招いての勉強会や音楽会

個人で勉強ができる部屋があるといい
学校にない本を置いてもらう 雑誌, マンガ, ラノベ
自分（ティーンズ世代）がみんなに読み聞かせをする場所
乳幼児用の広い読み聞かせスペース
中高生や大人も参加できるビブリオバトルを開催する
ゲーム作成講座イベント
囲碁将棋大会
いろいろなイベントを行う
自分で本を作って, みんなに見てもらいたい
授業で作ったものを学校の友だちだけではなく, 地域の人にもプレゼンテーションをして聞いて欲しい
自分の好きな本の良いところを発表したり, ポップを書いたりしてみんなに見てもらう

① 世代を超えた学びの場の充実

地域コミュニティが気軽に足を運べ, 安全で気兼ねなく過ごせる場所を望んでいる。

• くつろぎの場

高齢者, 子ども, ティーンエイジャーが自由に交流し, 飲食もできる場所。様々に過ごすことができる居心地の良いスペースを望んでいる。

• 学習の場

一人, あるいは友達同士で読書をしたり勉強したり, 宿題ができるスペース。そのための設備の充実, 学習教材, 参考図書の充実を求めている。

• 趣味の活動ができる場

一人で趣味に没頭する, あるいは共通の趣味を持つ仲間や, ゲームなどを通じて新たな友達作りも期待している。

② 自己実現の場・社会体験機会の場

様々な世代がつながり, 交流を図ることができる。

• 成果物の発表の場

自己の成果物（授業での制作物, 自身の著書など）の発表の場であったり, 自らが読み聞かせをおこなったり, アウトプットの場を求めている

• 自主活動の支援

ティーンズが事業の企画・立案に携わり, イベント・講座等を実施する。